

主日礼拝

2023年06月11日
午前10時30分

前奏 「ひかりのこになるため」(讃509)
(R.G.テ・ヴェルテ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「希望はわたしたちを欺くことはありません。
わたしたちに与えられた聖霊によって、
神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」
(ローマの信徒への手紙 5:5)

賛美 490 「かみさまに感謝」

かみさまに かんしゃしまししょう
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ
かみさまは よいものをくださった
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

かみさまに かんしゃしまししょう、
ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。
かみさまは よいものをくださった、
ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。

リタニー 「こども祝福のリタニー」

司式者 ここにいるみんなが、神さまからのおくりもの。
みんな わたしたちを、祝福してください。
司式者 教会のたからものである、
みんな 子どもたちを、祝福してください。
司式者 神さまは、みんなにいのちをくださった。
みんな すべてのいのちを、祝福してください。
司式者 どの子もみんな神さまの子ども。
みんな みんなを、祝福してください。
一緒に 世界みんなが、神さまの祝福をいただけます
ように!アーメン。

祈禱

献金

主の祈り ㊀) 19(62)

(リーダー)	(みんな)
1 天にいますわたしたちの父、	わたしたちの主よ、
みながあがめられますように、	わたしたちの主よ。
2 み国がきますように、	わたしたちの主よ。
あなたの国がきますように、	わたしたちの主よ。
3 みこころが天と同じく、	わたしたちの主よ、
地でも行われますように、	わたしたちの主よ。
4 今日のパンを今日この日に、	わたしたちの主よ。
わたしたちににあたえてください、	わたしたちの主よ。
5 罪をゆるしてください、	わたしたちの主よ、
わたしたちもゆるしあいます、	わたしたちの主よ。
6 こころみにあわせないで、	わたしたちの主よ、
悪からすくい出してください、	わたしたちの主よ。
7 国も力もさかえも、	わたしたちの主よ、
かぎりなくあなたのものです。	アーメン。

リーダー:

1. てんにいますわたしたちのちち わたしたちのしゅよ
みんながあがめられますように わたしたちのしゅよ
2. みくにがきますように わたしたちのしゅよ
あなたのくにがきますように わたしたちのしゅよ
3. みこころが天とおなじく わたしたちのしゅよ
ちでもおこなわれますように わたしたちのしゅよ
4. きょうのパンをきょうこのひに わたしたちのしゅよ
わたしたちににあたえてください わたしたちのしゅよ
5. つみをゆるしてください わたしたちのしゅよ
わたしたちもゆるしあいます わたしたちのしゅよ
6. こころみにあわせないで わたしたちのしゅよ
悪からすくい出してください わたしたちのしゅよ
7. くにもちからもさかえも わたしたちのしゅよ
かぎりなくあなたのものです
ア - メン

聖書 エフェソの信徒への手紙 5:8, 9

新約(新共同訳)P357~P358

朗読: こどもたち

8 あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。光の子として歩みなさい。
9 ——光から、あらゆる善意と正義と真実とが生じるのです。——

賛美 これさん) 1216 「風よ 伝えて」

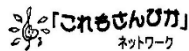
♩112

詞/曲:松本あかね
(2011年)

とおいそらのしたで - ないでるこが いたら - ぼくたちにできることは
 なんだろー う このうみのむー こうで - さげんでるこが いたら -
 ぼくたちになにが できる?おしえてイエスキさま
 おなじそらのしたで - みんないきている つながっている
 おなじそらのしたで - みんないきている ずっといつて
 よ って - つたえたい おなじひかりの なかで -
 って - つたえたい おなじひかりの なかで -
 みんないきている ひとりじゃないよ - って - かせよ つたえて
 みんないきている わすれないよ - って - かせよ つたえて

遠い空の下で 泣いてる子がいたら 同じ空の下で みんな生きている
 ぼくたちにできることは 何だろう つながってるよって 伝えたい
 この海の向こうで 叫んでる子がいたら 同じ光の中で みんな生きている
 ぼくたちになにができる?教えてイエスキさま ひとりじゃないよって 風よ 伝えて

同じ空の下で みんな生きている
 ずっと祈ってるって 伝えたい
 同じ光の中で みんな生きている
 忘れないよって 風よ 伝えて



説教 「光りのこどもたち」

こども祝福式

賛美 509 「光の子になるため」

1. ひかりのこになるため ついてゆきま す
 2. しゅのか がやきみるため すすみゆきま す
 3. しゅのふ たたびくるひを まちのぞ みま す
 このよを - てらすため こられたしゅイエスに
 しめされ - たこみちを みかみのみもとに
 しんこうを - まもりぬき みまえに たつひを
 (くりかえし)
 しゅのうちにやみはなく よるもひるもかがやく
 こころのなかをわがしゅよ てらしてくださ

- 光の子になるため ついて行きます。 主のかがやき見るため 進み行きます、
 この世をてらすため 来られた主イエスに。 しめされたこみちを み神のみもとに。
 主のうちにやみはなく 夜も昼もかがやく。 主のうちにやみはなく 夜も昼もかがやく。
 心の中をわが主よ、てらしてください。 心の中をわが主よ、てらしてください。
- 主のふたたび来る日を 待ちのぞみます。
 しんこうを守りぬき、み前に立つ日を。
 主のうちにやみはなく 夜も昼もかがやく。
 心の中をわが主よ、てらしてください。

派遣

司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「神は私と共に歩まれる」 (L.スミス)

司式 喜多村 文子
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 福原 之織

※お立ちになるのが困難な方は、
 座ったままで礼拝をお守り下さい。
 ※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。

誕生者紹介・祝福、コヒーアへ御案内